

西東京市第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画策定のための 調査結果報告（速報版）

<回収状況>

調査種類	発送数	有効回収票数	有効回収率
身体障害者調査	910	456	50.1%
知的障害者調査	215	96	44.7%
精神障害者調査	240	86	35.8%
難病患者調査	220	104	47.3%
児童調査票	330	149	45.2%
施設入所者調査	85	53	62.4%
相談支援機関	100	52	52.0%
合計	2,100	996	47.4%

※通級の児童・生徒調査結果については、別紙の速報値に掲載。

【速報における調査結果の見方】

- 調査結果の数値は、回答率(%)で表示している。回答率(%)の母数は、その質問項目に該当する回答者の総数であり、その数はTOTAL及びnで示している。
- 回答率(%)については、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、その合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。
- 回答には、単一回答（○は1つ）と複数回答（○はいくつでも）の2種類がある。複数回答の場合、その回答率(%)の合計は100%を超える場合がある。

基本属性（性別・年齢、種別）

身体障害者

➤ 70歳以上が61.6%で最も多く、平均年齢は71.5歳。

		(%)							(歳)	
n=		19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	平均値
TOTAL	456	0.2	2.6	2.4	4.6	7.9	17.3	61.6	3.3	71.5
男性	211	0.0	2.8	0.5	5.7	10.0	15.2	63.5	2.4	72.0
女性	240	0.4	2.5	4.2	3.8	6.3	19.6	60.8	2.5	71.0
無回答	5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	80.0	76.0

		(%)				
n=		視覚障害	聴覚障害	平衡機能障害	音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害	肢体不自由 (上肢、下肢、乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)
456		6.6	9.2	1.5	2.4	38.8
	肢体不自由(体幹)	内部障害 (心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の機能の障害)	内部障害 (免疫、肝臓の機能の障害)	わからない	無回答	
		10.5	30.5	1.3	2.0	5.3

知的障害者

➤ 20代が33.3%で最も多く、平均年齢は32.5歳。

		(%)							(歳)	
n=		19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	平均値
TOTAL	96	14.6	33.3	25.0	14.6	4.2	3.1	1.0	4.2	32.5
男性	66	19.7	37.9	21.2	12.1	3.0	3.0	1.5	1.5	30.9
女性	29	3.4	24.1	34.5	20.7	6.9	3.4	0.0	6.9	36.4
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	—

		(%)					
n=		1度	2度	3度	4度	わからない	無回答
96		1.0	18.8	32.3	46.9	0.0	1.0

精神障害者

➤ 40代が30.2%で最も多く、平均年齢は47.9歳。

		(%)							(歳)	
n=		19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	平均値
TOTAL	86	0.0	7.0	17.4	30.2	23.3	12.8	4.7	4.7	47.9
男性	37	0.0	13.5	24.3	21.6	24.3	8.1	5.4	2.7	45.3
女性	47	0.0	2.1	12.8	38.3	23.4	17.0	4.3	2.1	49.9
無回答	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	—

		(%)				
n=		1級	2級	3級	わからない	無回答
86		8.1	52.3	37.2	0.0	2.3

難病

➤ 70歳以上が39.4%で最も多く、平均年齢は62.9歳。

		(%)							(歳)	
n=		19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	平均値
TOTAL	104	1.0	4.8	3.8	10.6	11.5	28.8	39.4	0.0	62.9
男性	47	0.0	4.3	6.4	6.4	12.8	31.9	38.3	0.0	63.0
女性	57	1.8	5.3	1.8	14.0	10.5	26.3	40.4	0.0	62.8

		(%)						
n=		医療ケアは受けていない	気管切開	人工呼吸器(レスプレーター)	吸入	吸引	胃ろう・腸ろう	鼻腔経管栄養
104		39.4	1.0	1.0	0.0	1.0	0.0	1.0
		中心静脈栄養(IVH)	透析	カテーテル留置	ストマ(人工肛門・人工膀胱)	服薬管理	その他	無回答
		0.0	22.1	4.8	2.9	27.9	6.7	4.8

特定医療費受給者証に記載の難病名(複数記入あり)

慢性腎不全	16人
潰瘍性大腸炎	10人
パーキンソン病	9人
重症筋無力症	4人
原発性胆汁性胆管炎、ベーチェット病	各3人
サルコイドーシス、皮膚筋炎、多発性硬化症、多発性のう胞腎、全身性エリテマトーデス	各2人
網膜色素変性症、肥大型心筋症、特発性大腿骨頭壊死症、特発性拡張型心筋症、天疱瘡、脊髄小脳変性症、自己免疫性肝炎、好酸球性多発血管炎性肉芽腫病、顕微鏡的多発血管炎、結節性多発動脈炎、間質性肺炎、肝内結石症、拡張型心筋症、黄色靱帯骨化症、悪性関節リウマチ、細気管支炎、シェーグレン症候群、IgA腎症、特発性骨頭壊死、気管支ぜんそく	各1人

児童

➤ 4～6歳が42.3%で最も多く、平均年齢は7.3歳。

		(%)						(歳)
n=		0-3歳	4-6歳	7-12歳	13-15歳	16-18歳	無回答	平均値
TOTAL	149	10.7	42.3	31.5	10.1	4.0	1.3	7.3
男性	103	12.6	44.7	28.2	8.7	4.9	1.0	7.2
女性	45	6.7	37.8	40.0	13.3	2.2	0.0	7.5
無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	—

		(%)				(歳)
n=		身体障害者手帳を持っている	愛の手帳(療育手帳)を持っている	精神障害者保健福祉手帳を持っている	国または東京都が指定する難病医療費等助成対象疾病を患っている	平均値
149		27.5	42.3	3.4	8.1	—
		高次脳機能障害と診断されたことがある	発達障害(自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害等)と診断されたことがある	訪問看護などの医療的ケアを受けている	上記に、あてはまるものはない	無回答
		0.7	40.3	4.7	12.8	0.7

施設入所者

➤ 40代、50代がそれぞれ34.0%で、平均年齢は53.1歳。

		(%)								(歳)
n=		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	平均値
TOTAL	53	0.0	1.9	5.7	34.0	34.0	7.5	11.3	5.7	53.1
男性	34	0.0	2.9	5.9	38.2	29.4	8.8	8.8	5.9	51.5
女性	17	0.0	0.0	5.9	23.5	47.1	5.9	17.6	0.0	56.5
無回答	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	48.0

		(%)			
n=		身体障害者手帳を持っている	愛の手帳(療育手帳)を持っている	精神障害者保健福祉手帳を持っている	国または東京都が指定する難病医療費等助成対象疾病を患っている
53		18.9	86.8	0.0	1.9
	高次脳機能障害と診断されたことがある	0.0	発達障害(自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害等)と診断されたことがある	上記に、あてはまるものはない	無回答
		0.0	15.1	0.0	11.3

相談支援機関利用者 ※相談対象者の性別・年齢

➤ 10代が23.1%、20代が30.8%で、平均年齢は27.2歳。

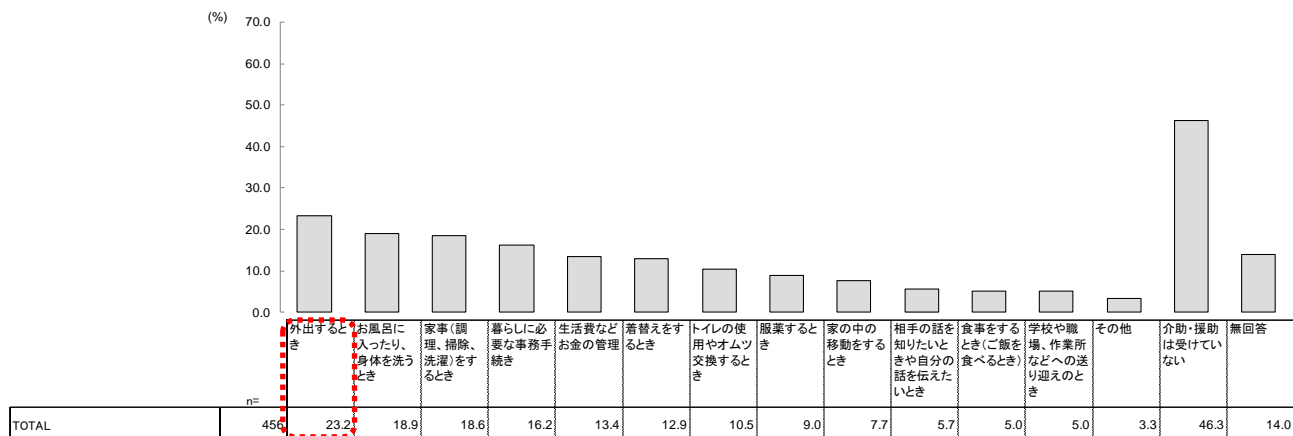
		(%)								(歳)	
n=		9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	平均値
TOTAL	52	11.5	23.1	30.8	5.8	17.3	5.8	3.8	0.0	1.9	27.2
男性	35	11.4	25.7	34.3	2.9	17.1	2.9	5.7	0.0	0.0	26.1
女性	17	11.8	17.6	23.5	11.8	17.6	11.8	0.0	0.0	5.9	29.5

		(%)			
n=		身体障害者手帳を持っている	愛の手帳(療育手帳)を持っている	精神障害者保健福祉手帳を持っている	国または東京都が指定する難病医療費等助成対象疾病を患っている
52		32.7	67.3	13.5	9.6
	高次脳機能障害と診断されたことがある	1.9	訪問看護などの医療的ケアを受けている	上記に、あてはまるものはない	わからない・知らない
		1.9	5.8	5.8	1.9
					無回答
					3.8

介助・援助の状況（複数回答）

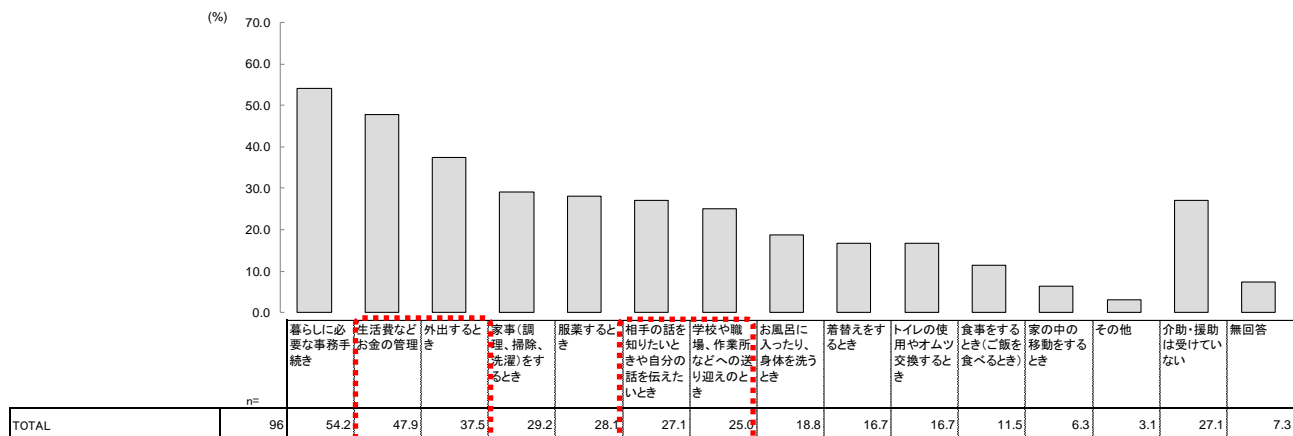
身体障害者

- 何らかの介助・援助を受けている人は39.7%。
- 「外出する時」(23.2%) が最も多く、「お風呂に入ったり、身体を洗うとき」、「家事（調理、掃除、洗濯）をするとき」が続く。



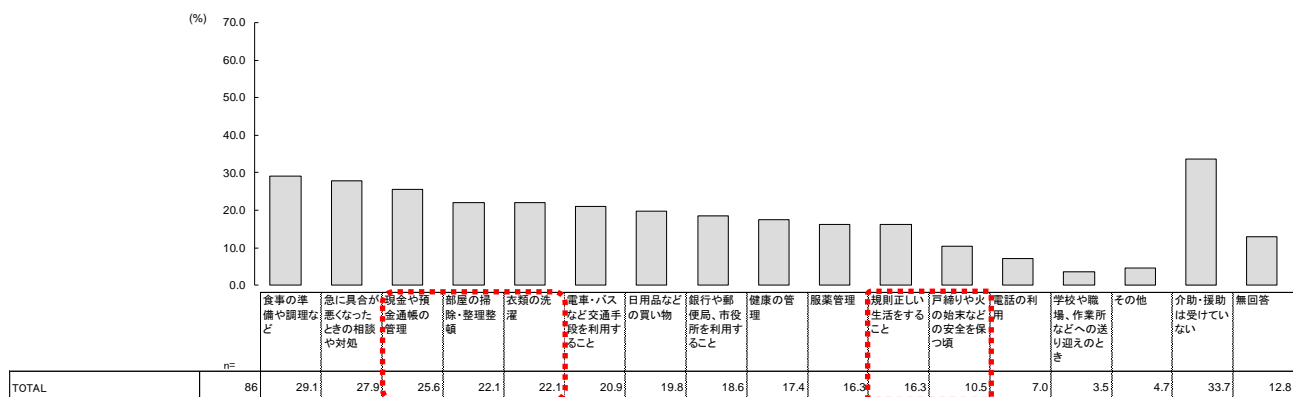
知的障害者

- 何らかの介助・援助を受けている人は65.6%。
- 「暮らしに必要な事務手続き」(54.2%) が最も多い。また、金銭管理や意思疎通、移動に関することの介助・援助も多い。



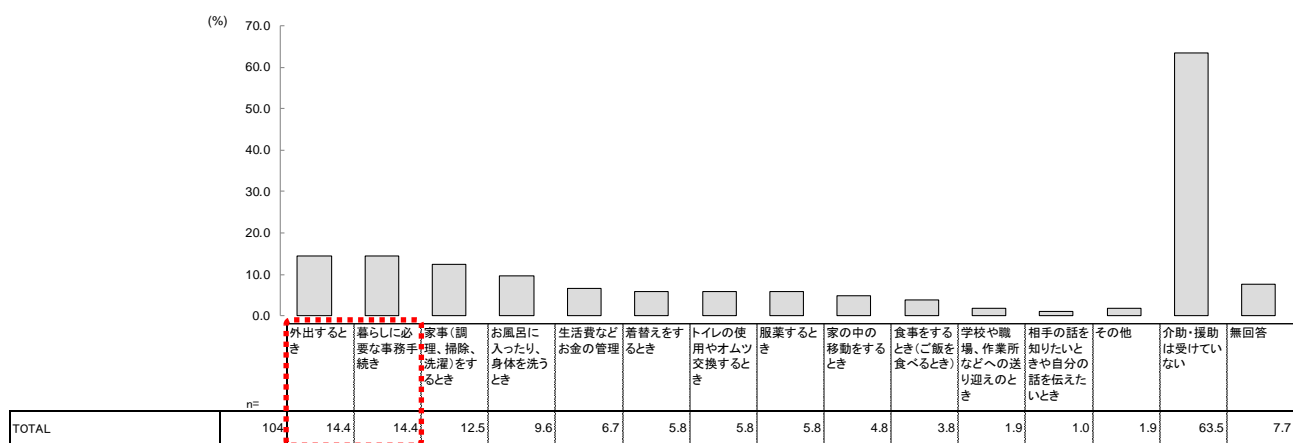
精神障害者

- 何らかの介助・援助を受けている人は53.5%。
- 「食事の準備や調理など」(29.1%) が最も多く、「急に具合が悪くなったときの相談や対処」(27.9%)、「現金や預金通帳の管理」(25.6%) など、体調変化や生活面での介助・援助が多い。



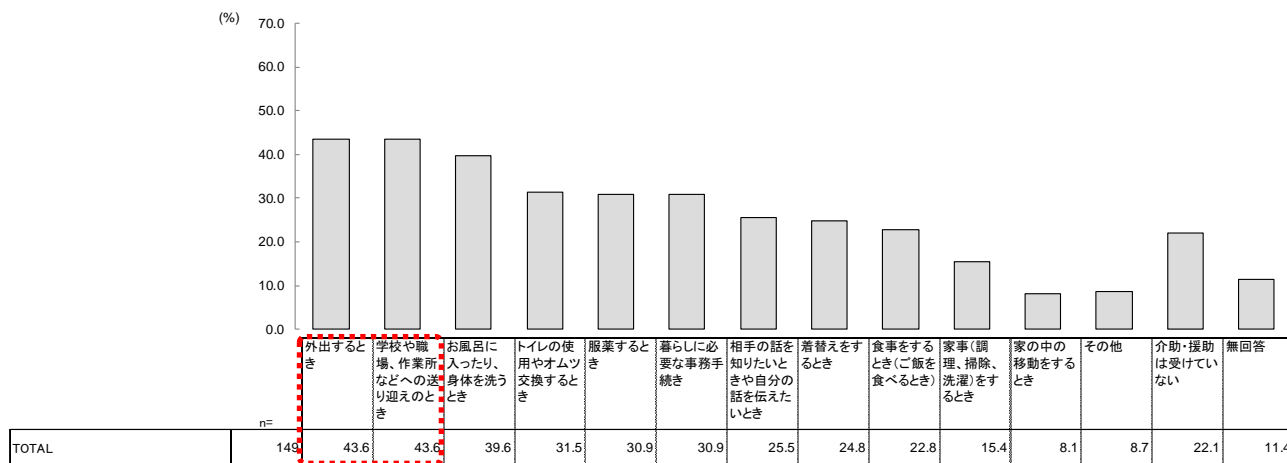
難病

- 何らかの介助・援助を受けている人は28.8%。
- 「外出する時」、「暮らしに必要な事務手続き」がそれぞれ14.4%で最も多い。



児童

- 何らかの介助・援助を受けている人は66.5%。
- 「外出するとき」、「学校や職場、作業所などへの送り迎えのとき」がそれぞれ43.6%で移動に関する介助・援助が最も多い。



主な介助・援助者

- 身体障害者、難病の主な介助・援助者は「配偶者」が最も多く、知的障害者、精神障害者、児童では「母親」が最も多い。

<介助・援助あり：主な介助・援助者>

(%)

	n=	配偶者 (夫、妻)	子ども、子ども の配偶者	父親	母親	祖父	祖母	兄弟、姉妹	その他の 親せき	近所の人、 友人・知人	ホームヘル パー等の在 宅サービス 事業者	その他	無回答
身体障害者	181	34.3	24.9	3.3	6.1	0.0	0.0	2.2	2.2	0.6	15.5	8.3	2.8
知的障害者	63	3.2	0.0	23.8	54.0	0.0	0.0	6.3	1.6	0.0	1.6	9.5	0.0
精神障害者	46	26.1	4.3	2.2	41.3	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	6.5	10.9	2.2
難病	30	50.0	26.7	0.0	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	13.3	3.3	0.0
児童	99	—	—	6.1	92.9	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※精神障害者「その他」として記述があったものは、成年後見人、会社の人、グループホーム職員である。

<参考：前回調査（第4期障害福祉計画策定のためのアンケート調査）>

(%)

	n=	配偶者 (夫、妻)	子ども、子ども の配偶者	父親	母親	祖父	祖母	兄弟、姉妹	その他の 親せき	近所の人、 友人・知人	ホームヘル パー等の在 宅サービス 事業者	その他	無回答
身体障害者	102	10.8	3.9	3.9	22.5	0.0	0.0	3.9	0.0	2.0	26.5	20.6	5.9
知的障害者	211	0.5	0.0	5.7	53.1	0.0	0.0	1.4	0.5	0.0	5.7	28.4	4.7
精神障害者	92	3.3	1.1	6.5	33.7	0.0	0.0	14.1	0.0	0.0	6.5	17.4	17.4
児童	151	—	—	0.7	85.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	0.0

※第4期障害福祉計画策定時は難病の調査は実施していない。

※調査対象者がサービス利用者のため、在宅サービス事業者が多い。

就労状況

- 収入を伴う仕事をしている人は、身体障害者では 21.3%、知的障害者では 75.0%、精神障害者では 31.4%、難病では 30.8%、施設入所者 13.2%、相談支援機関利用者では 57.1%。

□ 収入を伴う仕事をしている □ 収入を伴う仕事はしていない ■ 無回答

	n=	(%)		
身体障害者	456	21.3	75.7	3.1
知的障害者	96	75.0	25.0	0.0
精神障害者	86	31.4	66.3	2.3
難病	104	30.8	67.3	1.9
施設入所者	53	13.2	83.0	3.8
相談支援機関利用者	42	57.1	35.7	7.1

<参考：前回調査（第4期障害福祉計画策定のためのアンケート調査）>

□ 収入を伴う仕事をしている □ 収入を伴う仕事はしていない ■ 無回答

	n=	(%)		
身体障害者	102	28.4	61.8	9.8
知的障害者	211	77.7	18.5	3.8
精神障害者	92	52.2	42.4	5.4
施設入所者	76	18.4	78.9	2.6

就職活動時の支援の有無（複数回答） <収入を伴う仕事をしていると回答した人>

- 身体障害者、精神障害者、難病では、ハローワークの支援が多い。
 ➤ 知的障害者では、学校、家族が多く、障害者就労支援センターは 11.1%、就労移行支援事業所は 8.3%である。

	n=	支援は受け なかった	ハローワーク	障害者就労 支援セン ター(一歩)	就労移行支 援事業所 (さくらの園)	学校	家族	友人・知人	その他	無回答
身体障害者	97	52.6	8.2	0.0	1.0	4.1	7.2	4.1	10.3	12.4
知的障害者	72	9.7	9.7	11.1	8.3	41.7	25.0	5.6	4.2	12.5
精神障害者	27	40.7	18.5	0.0	3.7	3.7	0.0	3.7	40.7	3.7
難病	32	81.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	3.1	3.1

※身体障害者「その他」として記述があったものは、以下の通りである。

相続による家賃収入・配当金等、障害者専門の転職エージェント、保谷障害者福祉センター、シルバー人材センター

※精神障害者「その他」として記述があったものは、以下の通りである。

障害者就労支援企業、行政の仲介、グループホームより、民間の就労支援

他市の障害者就労支援センター、就労塾、病院のSW、派遣会社 等

障害者の雇用促進として、不足しているサービスや取組（複数回答）

- 不足しているサービスや取組として、「就職や転職について相談を受けるサービス」、「職種の拡大や近隣地域での就職先の確保」が多い。
- 知的障害者、精神障害者では「企業や地域における障害理解を進める支援」が多い。

(%)

n=	就職や転職について相談を受けるサービス	就職や転職する上での生活上の問題について相談を受けるサービス	就職に関する情報発信サービス	就職に重点をおいた作業訓練や技術習得などの職業訓練	企業や官公庁などでの仕事を体験する機会の提供	就職するための書類作成の支援や面接練習等の支援	職種の拡大や近隣地域での就職先の確保	
身体障害者	456	14.9	11.2	14.0	8.1	6.1	2.0	12.9
知的障害者	96	27.1	20.8	24.0	26.0	13.5	14.6	43.8
精神障害者	86	31.4	22.1	22.1	20.9	12.8	15.1	29.1
難病	104	17.3	15.4	16.3	8.7	5.8	1.9	12.5

	就職後の定期訪問等、安心して働き続けることのできるサポート	企業や地域における障害理解をすすめる支援	自立した生活を目的としたグループホームや一人暮らしに対する支援	仕事の日以外に利用できる余暇活動や交流の場	自ら起業することを希望する人への支援	その他	わからない	無回答
身体障害者	6.1	10.3	12.9	10.3	5.0	2.2	33.8	23.5
知的障害者	35.4	37.5	44.8	31.3	4.2	2.1	13.5	17.7
精神障害者	23.3	32.6	24.4	14.0	7.0	9.3	20.9	12.8
難病	9.6	12.5	11.5	5.8	2.9	1.0	50.0	14.4

<参考：前回調査（第4期障害福祉計画策定のためのアンケート調査）>

(%)

n=	就職や転職について相談を受けるサービス	就職や転職する上での生活上の問題について相談を受けるサービス	就職に関する情報発信サービス	就職に重点をおいた作業訓練や技術習得などの職業訓練	企業や官公庁などでの仕事を体験する機会の提供	就職するための書類作成の支援や面接練習等の支援	職種の拡大や近隣地域での就職先の確保	
身体障害者	102	26.5	21.6	23.5	23.5	14.7	10.8	25.5
知的障害者	211	17.5	19.9	23.2	24.6	16.6	12.3	32.7
精神障害者	92	28.3	15.2	23.9	33.7	21.7	15.2	27.2

	就職後の定期訪問等、安心して働き続けることのできるサポート	企業や地域における障害理解をすすめる支援	自立した生活を目的としたグループホームや一人暮らしに対する支援	仕事の日以外に利用できる余暇活動や交流の場	自ら起業することを希望する人への支援	その他	わからない	無回答
身体障害者	19.6	21.6	27.5	21.6	10.8	4.9	18.6	17.6
知的障害者	22.3	37.9	49.8	30.8	1.4	4.3	17.1	11.8
精神障害者	21.7	31.5	20.7	15.2	5.4	8.7	22.8	8.7

サービス利用状況

- 十分利用できていないと思うサービスとして「短期入所（ショートステイ）」を挙げる人が多い。
- 知的障害者では「共同生活援助（グループホーム）」、精神障害者では「相談支援」「就労継続支援（A型・B型）」を十分利用できていないと回答している人が多い。
- 十分利用できていない理由として、自己負担の大きさ、予約が取れない、利用時間の都合が多い。
- 引き続き、あるいは新たに利用したいサービスとして、調査種別に関わらず「相談支援」を望む人が多い。知的障害者、精神障害者では「就労継続支援（A型・B型）」、児童では「放課後等デイサービス」を望む人が多い。

身体障害者

＜過去1年間で利用したことがある障害福祉サービス（複数回答）＞

													(%)
n=	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援 (A型、B型)	療養介護	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助 (グループホーム)	施設入所支援	相談支援	左記のようなサービスは利用していない	無回答	
456	11.0	5.9	5.9	0.2	0.9	0.4	4.4	0.4	0.7	4.8	59.4	18.6	

＜【障害福祉サービス利用あり】十分利用できていないと思う障害福祉サービス（複数回答）＞

													(%)
n=	必要なサービスを利用できている	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援 (A型、B型)	療養介護	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助 (グループホーム)	施設入所支援	相談支援	無回答	
100	31.0	11.0	6.0	11.0	2.0	2.0	3.0	11.0	3.0	4.0	7.0	41.0	

＜【障害福祉サービス利用不十分者】必要サービスを十分利用できていない理由（複数回答）＞

										(%)
n=	自己負担が大きく、利用できないから	支給系サービス量が足りないから	通うのが大変だから	使いたいサービスの定員がいっぱいだから	サービス利用に予約が必要で、いつも予約がいっぱいだから	自分が利用したい時間や時期と合わないから	その他	わからない	無回答	
28	25.0	17.9	17.9	14.3	21.4	21.4	3.6	14.3	21.4	

＜引き続き・新たに利用したい障害福祉サービス（複数回答）＞

													(%)
n=	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援 (A型、B型)	療養介護	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助 (グループホーム)	施設入所支援	相談支援	上記の中に利用したいサービスはない	無回答	
456	17.3	11.6	12.5	2.6	1.8	5.3	10.3	4.4	7.9	17.8	35.5	16.7	

知的障害者

<過去1年間で利用したことがある障害福祉サービス（複数回答）>

n=	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援(A型、B型)	療養介護	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助(グループホーム)	施設入所支援	相談支援	上記のようなサービスは利用していない	無回答
96	3.1	7.3	3.1	4.2	25.0	1.0	12.5	10.4	1.0	10.4	42.7	7.3

<【障害福祉サービス利用あり】十分利用できていないと思う障害福祉サービス（複数回答）>

n=	必要なサービスを利用できている	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援(A型、B型)	療養介護	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助(グループホーム)	施設入所支援	相談支援	無回答
48	29.2	10.4	14.6	8.3	8.3	12.5	8.3	25.0	27.1	14.6	18.8	14.6

<【障害福祉サービス利用不十分者】必要サービスを十分利用できていない理由（複数回答）>

n=	自己負担が大きく、利用できないから	支給量が足りないから	通うのが大変だから	使いたいサービスの定員がいっぱいだから	サービス利用に予約が必要で、いつも予約がいっぱいだから	自分が利用したい時間や時期とあわないから	その他	わからない	無回答
27	18.5	18.5	11.1	51.9	29.6	33.3	3.7	7.4	14.8

<引き続き・新たに利用したい障害福祉サービス（複数回答）>

n=	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援(A型、B型)	療養介護	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助(グループホーム)	施設入所支援	相談支援	上記の中に利用したいサービスはない	無回答
96	8.3	15.6	12.5	13.5	30.2	3.1	22.9	29.2	6.3	30.2	19.8	9.4

精神障害者

<過去1年間で利用したことがある障害福祉サービス（複数回答）>

(%)

n=	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援(A型、B型)	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助(グループホーム)	施設入所支援	相談支援	上記のようなサービスは利用したことがない	無回答
86	3.5	0.0	1.2	7.0	9.3	1.2	5.8	1.2	4.7	62.8	9.3

<【障害福祉サービス利用あり】十分利用できていないと思う障害福祉サービス（複数回答）>

(%)

n=	必要なサービスを利用できていない	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援(A型、B型)	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助(グループホーム)	施設入所支援	相談支援	無回答
24	33.3	4.2	8.3	12.5	16.7	20.8	16.7	8.3	4.2	25.0	4.2

<【障害福祉サービス利用不十分者】必要サービスを十分利用できていない理由（複数回答）>

(%)

n=	自己負担が大きく、利用できないから	支給量が足りないから	通うのが大変だから	使いたいサービスの定員がいっぱいだから	サービス利用に予約が必要で、いつも予約がいっぱいだから	自分が利用したい時間や時期とあわないから	その他	わからない	無回答
15	26.7	13.3	13.3	26.7	20.0	13.3	26.7	26.7	0.0

<引き続き・新たに利用したい障害福祉サービス（複数回答）>

(%)

n=	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、生活訓練)	就労移行支援	就労継続支援(A型、B型)	短期入所 (ショートステイ)	共同生活援助(グループホーム)	施設入所支援	相談支援	上記の中に利用したいサービスはない	無回答
86	12.8	9.3	7.0	11.6	16.3	14.0	11.6	7.0	34.9	24.4	15.1

難病

<過去1年間で利用したことがある障害福祉サービス（複数回答）>

		(%)										
n=	訪問系サービス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、 生活訓練)	就労移行支 援	就労継続支 援(A型、B 型)	療養介護	短期入所 (ショートス テイ)	共同生活援 助(グルー プホーム)	施設入所支 援	相談支援	上記のよ うなサー ビスは利 用したこ とがない	無回答
104	6.7	1.0	1.9	0.0	0.0	2.9	1.9	0.0	0.0	3.8	73.1	11.5

<【障害福祉サービス利用あり】十分利用できていないと思う障害福祉サービス（複数回答）>

		(%)										
n=	必要なサー ビスを利用 できている	訪問系サー ビス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、 生活訓練)	就労移行支 援	就労継続支 援(A型、B 型)	療養介護	短期入所 (ショートス テイ)	共同生活援 助(グルー プホーム)	施設入所支 援	相談支援	無回答
16	31.3	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	12.5	0.0	6.3	0.0	31.3

<【障害福祉サービス利用不十分者】必要サービスを十分利用できていない理由（複数回答）>

		(%)							
n=	自己負担が 大きく、利用 できないから	支給量が足 りないから	通うのが大 変だから	使いたい サービスの 定員がいつ ばいだから	サービス利 用に予約が 必要で、い つも予約が いっぱいだ から	自分が利用 したい時間 や時期とあ わないから	その他	わからない	無回答
6	33.3	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7

<引き続き・新たに利用したい障害福祉サービス（複数回答）>

		(%)										
n=	訪問系サー ビス	生活介護	自立訓練 (機能訓練、 生活訓練)	就労移行支 援	就労継続支 援(A型、B 型)	療養介護	短期入所 (ショートス テイ)	共同生活援 助(グルー プホーム)	施設入所支 援	相談支援	上記の中 に利用し たいサー ビスはな い	無回答
104	12.5	7.7	1.9	1.0	0.0	9.6	5.8	1.0	6.7	25.0	40.4	17.3

児童

<過去1年間で利用したことがある障害福祉サービス（複数回答）>

(%)

n=	訪問系サービス	短期入所（ショートステイ）	相談支援	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	上記のようなサービスは利用したことがない	無回答
149	10.7	5.4	8.7	44.3	35.6	4.7	20.8	2.0

<【障害福祉サービス利用あり】十分利用できていないと思う障害福祉サービス（複数回答）>

(%)

n=	必要なサービスを利用できている	訪問系サービス	短期入所（ショートステイ）	相談支援	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	無回答
115	33.9	19.1	22.6	17.4	19.1	15.7	3.5	8.7

<【障害福祉サービス利用不十分者】必要サービスを十分利用できていない理由（複数回答）>

(%)

n=	自己負担が大きく、利用できないから	支給量が足りないから	通うのが大変だから	使いたいサービスの定員がいっぱいだから	サービス利用に予約が必要で、いつも予約がいっぱいだから	自分が利用したい時間や時期とあわないから	その他	わからない	無回答
66	10.6	16.7	18.2	27.3	33.3	34.8	21.2	7.6	9.1

<引き続き・新たに利用したい障害福祉サービス（複数回答）>

(%)

n=	訪問系サービス	短期入所（ショートステイ）	相談支援	児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	上記の中に利用したいサービスはない	無回答
149	17.4	25.5	32.2	44.3	51.7	6.7	8.7	3.4

介護保険サービス利用状況

- 介護認定を受けている人は、身体障害者では 37.2%、知的障害者では 9.1%、難病では 31.9%。
- 何らかの介護保険サービスを利用したことがある人は、身体障害者では 32.4%、知的障害者では 33.3%、難病では 27.3%。(※知的障害者はサンプル数が少ないため、参考値とされたい。)
- 障害福祉サービスと介護保険サービスの両方を使っている人では、「介護保険の要介護度が低く判定され、決められたサービス支給量が少なくなった」「介護保険事業所では、障害特性などを十分理解した対応が受けられなくなった」「それまで無料で使えたサービスが 1 割負担となり、負担が大きくなった」などの回答もみられる。

<介護認定・介護度【40 歳以上】>

		(%)									
n=		認定は 受けてい ない	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わから ない	無回答
身体障害者	417	53.0	4.3	3.8	10.1	6.0	5.3	4.1	3.6	1.9	7.9
知的障害者	22	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	27.3
難病	94	66.0	4.3	5.3	7.4	8.5	3.2	1.1	2.1	1.1	1.1

<過去 1 年間で利用したことがある介護保険サービス【65 歳以上】>

		(%)					
n=		介護保険のサー ビスは利用してい ない	訪問介護(ホーム ヘルパー)	通所介護 (デイサービス)	短期入所(ショ ートステイ)	その他	無回答
身体障害者	334	38.3	14.1	20.4	5.4	5.1	29.3
知的障害者	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
難病	55	41.8	9.1	14.5	5.5	3.6	30.9

<【障害福祉サービス・介護保険サービスの両方利用者】必要サービスの利用状況（複数回答）>

		(%)							
n=		介護保険サー ビスを利用するよ うになっても、そ れまでと変わりな く必要なサー ビスを受けられ ている	介護保険の要 介護認定が低 く判定され、 決められた サービス支給 量が少なくな った	介護保険のサ ービス量が 十分でない 場合でも、 障害福祉サ ービスで上 乗せして もらえな かった	介護保険事 業所では、 障害特性 などを十分 理解した 対応が受 けられな くなった	今まで利用 していた障 害者支援 施設を利 用できな くなった	それまで 無料で使 えたサー ビスが 1 割負担 となり、 負担が 大きくな った	その他	無回答
身体障害者	62	45.2	8.1	0.0	3.2	1.6	3.2	8.1	33.9
知的障害者	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
難病	8	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0

新たに導入を予定されるサービスの利用意向

- 知的障害者、精神障害者、児童では「必要になったら利用してみたい」との意向が多い。
- 「就労定着支援」を利用してみたいと考える精神障害者は 54.7%、児童では 72.5%である。

身体障害者

■ 必要になったら利用してみたい ■ 利用したくない ■ わからない ■ 無回答

	n=	(%)			
自立生活援助	456	32.2	5.3	33.3	29.2
就労定着支援	456	13.2	9.2	37.5	40.1
重度訪問介護の訪問先の拡大	456	27.4	2.0	36.0	34.6

知的障害者

■ 必要になったら利用してみたい ■ 利用したくない ■ わからない ■ 無回答

	n=	(%)			
自立生活援助	96	45.8	7.3	33.3	13.5
就労定着支援	96	39.6	10.4	33.3	16.7

精神障害者

■ 必要になったら利用してみたい ■ 利用したくない ■ わからない ■ 無回答

	n=	(%)			
自立生活援助	86	39.5	10.5	38.4	11.6
就労定着支援	86	54.7	8.1	26.7	10.5

難病

■ 必要になったら利用してみたい ■ 利用したくない ■ わからない ■ 無回答

	n=	(%)			
自立生活援助	104	36.5	2.9	32.7	27.9
就労定着支援	104	16.3	5.8	44.2	33.7
重度訪問介護の訪問先の拡大	104	27.9	1.9	37.5	32.7

児童

■ 必要になったら利用してみたい ■ 利用したくない ■ わからない ■ 無回答

	n=	(%)			
訪問型児童発達支援	149	45.0	11.4	32.9	10.7
自立生活援助	149	63.1	4.0	25.5	7.4
就労定着支援	149	72.5	2.0	18.1	7.4

市内施設認知・利用状況

- 障害者総合支援センター「フレンドリー」を「利用している（利用したことがある）」との回答が最も多いのは「相談支援機関利用者」で61.5%。身体障害者の70.8%、難病の76.0%が「知らない」と回答している。
- 知的障害者、精神障害者では「障害者就労支援センター・一步」の利用が多い。一方で、難病では各施設とも「利用している（利用したことがある）」と回答した人はいない。身体障害者、難病、児童、施設入所者では各施設について「知らない」との回答が半数を超えている。

身体障害者

<障害者総合支援センター「フレンドリー」認知・利用状況>

■ 利用している(利用したことがある) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	(%)			
TOTAL	456	6.4	18.9	70.8	3.9

<施設認知・利用状況>

■ 利用したことがある(または現在、利用している) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	(%)			
(1)相談支援センター・えぼっく	456	2.4	9.2	68.0	20.4
(2)障害者就労支援センター・一步	456	1.3	7.7	70.2	20.8
(3)地域活動支援センター ・ハーモニー	456	1.5	8.6	70.0	20.0
(4)保谷障害者福祉センター	456	3.3	14.5	62.3	20.0
(5)地域活動支援センター・ブルーム	456	1.3	5.0	72.6	21.1

知的障害者

<障害者総合支援センター「フレンドリー」認知・利用状況>

■ 利用している(利用したことがある) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	n (%)			
TOTAL	96	34.4	26.0	35.4	4.2

<施設認知・利用状況>

■ 利用したことがある(または現在、利用している) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	n (%)			
(1)相談支援センター・えぼっく	96	10.4	33.3	38.5	17.7
(2)障害者就労支援センター・一歩	96	18.8	30.2	38.5	12.5
(3)地域活動支援センター ・ハーモニー	96	3.1	25.0	53.1	18.8
(4)保谷障害者福祉センター	96	8.3	26.0	46.9	18.8
(5)地域活動支援センター・ブルーム	96	11.5	13.5	51.0	24.0

精神障害者

<障害者総合支援センター「フレンドリー」認知・利用状況>

■ 利用している(利用したことがある) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	n (%)			
TOTAL	86	30.2	25.6	38.4	5.8

<施設認知・利用状況>

■ 利用したことがある(または現在、利用している) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	n (%)			
(1)相談支援センター・えぼっく	86	12.8	19.8	52.3	15.1
(2)障害者就労支援センター・一歩	86	42.9	14.3	42.9	
(3)地域活動支援センター ・ハーモニー	86	13.3	20.0	46.7	20.0
(4)保谷障害者福祉センター	86	6.3	21.9	65.6	6.3
(5)地域活動支援センター・ブルーム	86	100.0			

※0.0%は非表示

難病

<障害者総合支援センター「フレンドリー」認知・利用状況>

■ 利用している(利用したことがある) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	n=				(%)
TOTAL	104	3.8	14.4	76.0	5.8	

<施設認知・利用状況>

■ 利用したことがある(または現在、利用している) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	n=				(%)
(1)相談支援センター・えぼっく	104	6.7	80.8	12.5		
(2)障害者就労支援センター・一歩	104	6.7	79.8	13.5		
(3)地域活動支援センター ・ハーモニー	104	6.7	79.8	13.5		
(4)保谷障害者福祉センター	104	12.5	75.0	12.5		
(5)地域活動支援センター・ブルーム	104	5.8	79.8	14.4		

※0.0%は非表示

児童

<障害者総合支援センター「フレンドリー」認知・利用状況>

■ 利用している(利用したことがある) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	n=				(%)
TOTAL	149	12.1	45.6	40.9	1.3	

<施設認知・利用状況>

■ 利用したことがある(または現在、利用している) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	n=				(%)
(1)相談支援センター・えぼっく	149	2.7	31.5	61.7	4.0	
(2)障害者就労支援センター・一歩	149	16.8	78.5	4.7		
(3)地域活動支援センター ・ハーモニー	149	18.8	75.8	5.4		
(4)保谷障害者福祉センター	149	6.0	22.1	67.1	4.7	
(5)地域活動支援センター・ブルーム	149	5.4	18.1	73.8	2.7	

※0.0%は非表示

施設入所者

<施設認知・利用状況>

■ 利用したことがある(または現在、利用している) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない ■ 無回答

	n=	(%)		
(1)相談支援センター・えぼっく	53	5.7	77.4	17.0
(2)障害者就労支援センター・一歩	53	5.7	77.4	17.0
(3)地域活動支援センター ・ハーモニー	53	5.7	77.4	17.0
(4)保谷障害者福祉センター	53	11.9 5.7	77.4	15.1
(5)地域活動支援センター・ブルーム	53	3.8	79.2	17.0

※0.0%は非表示

相談支援機関利用者

<障害者総合支援センター「フレンドリー」認知・利用状況>

■ 利用している(利用したことがある) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない

	n=	(%)		
TOTAL	52	61.5	25.0	13.5

<施設認知・利用状況>

■ 利用している(利用したことがある) ■ 知っているが、利用したことはない ■ 知らない

	n=	(%)		
(1)相談支援センター・えぼっく	52	61.5	25.0	13.5
(2)障害者就労支援センター・一歩	52	15.4	42.3	23.1
(3)地域活動支援センター ・ハーモニー	52	9.6	42.3	30.8
(4)保谷障害者福祉センター	52	15.4	44.2	25.0
(5)地域活動支援センター・ブルーム	52	42.3	15.4	26.9

5年前と比べた障害者サービスの変化／西東京市の障害者施策の総合満足度

- 5年前（平成24年）と比べ障害者サービスは「変わらない」と感じている人が多いが、各調査種別とも「良くなった」が「悪くなった」を上回っている。児童では34.2%が「良くなった」と感じている。
- 平成25年に行なった障害者基本計画策定時の調査と比べると、精神障害者を除き「良くなった」との回答が増えている。
- 総合満足度は、知的障害者を除き、調査種別にかかわらず、「満足している」「やや満足」を合わせると2割強が「満足」と回答している。一方で、知的障害者、精神障害者、児童で「やや不満」「不満」を合わせた割合が2割強である。

<5年前（平成24年）と比べた障害者サービスの変化>

■良くなった ■変わらない ■悪くなった ■無回答

	n=	(%)			
身体障害者	456	21.3	43.6	4.8	30.3
知的障害者	96	22.9	53.1	6.3	17.7
精神障害者	86	19.8	60.5	4.7	15.1
難病	104	13.5	50.0	5.8	30.8
児童	149	34.2	43.0	2.0	20.8
相談支援機関利用者	52	40.4	40.4	0.0	19.2

<参考：前回調査（平成25年度 障害者基本計画策定のための調査）>

※平成20年と比べた障害者サービスの変化

■良くなった ■変わらない ■悪くなった ■無回答

	n=	(%)			
身体障害者	456	13.9	40.4	2.5	43.2
知的障害者	96	15.0	52.3	2.8	29.9
精神障害者	86	21.3	43.0	5.8	30.0
難病	104	10.4	51.3	2.9	35.4

<総合満足度>

■満足している ■やや満足 ■どちらでもない ■やや不満 □不満 ■わからない ■無回答

	n=	(%)						
身体障害者	456	8.8	13.8	21.7	5.5	4.4	36.4	9.4
知的障害者	96	5.2	13.5	28.1	14.6	8.3	25.0	5.2
精神障害者	86	9.3	16.3	20.9	7.0	15.1	25.6	5.8
難病	104	4.8	16.3	18.3	6.7	2.9	40.4	10.6
児童	149	9.4	28.9	19.5	11.4	14.8	14.8	1.3

施策推進にあたり市に充実を求めるもの（複数回答）

- 知的障害者、精神障害者では「障害のある人の働く場の確保や就労の定着を図ること」を、身体障害者、児童では「家族などの介護者の休息や負担軽減を支援すること」を望む人が多い。
- 精神障害者、児童、相談支援機関利用者では「事故や疾病による障害の発生を予防するとともに、障害を早期に発見し、早い段階での適切な対応（リハビリテーションや療育等）に努めること」を望む人が多い。

(%)

n=	事故や疾病による障害の発生を予防するとともに、障害を早期に発見し、早い段階での適切な対応（リハビリテーションや療育等）に努めること	障害に対する理解を深めてもらうための交流を推進すること	障害のある子どもたちの可能性を最大限に伸ばすような教育を進めること	障害のある人の働く場の確保や就労の定着を図ること	ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスを充実させること	利用できる施設を増やすこと
身体障害者	456	34.4	20.0	33.6	33.1	24.6
知的障害者	96	31.3	29.2	37.5	55.2	40.6
精神障害者	86	41.9	34.9	37.2	45.3	26.7
難病患者	104	35.6	17.3	27.9	29.8	21.2
児童	149	43.0	39.6	85.2	70.5	54.4
施設入所者	53	24.5	28.3	22.6	13.2	32.1
相談支援機関利用者	52	44.2	44.2	59.6	65.4	48.1

	障害者や高齢者にやさしい「福祉のまちづくり」を推進すること	障害のある人が住みやすい住居を確保・整備すること	文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるように支援すること	家族などの介護者の休息や負担軽減を支援すること	ボランティア活動を充実させること	障害者サービスや福祉に関する情報提供を充実させること
身体障害者	37.5	25.2	14.3	37.7	12.5	29.4
知的障害者	42.7	38.5	27.1	34.4	18.8	34.4
精神障害者	40.7	36.0	24.4	39.5	14.0	39.5
難病患者	29.8	31.7	13.5	39.4	5.8	26.0
児童	36.2	40.3	35.6	64.4	16.8	48.3
施設入所者	35.8	18.9	11.3	22.6	15.1	15.1
相談支援機関利用者	42.3	61.5	30.8	46.2	25.0	63.5

	相談体制を充実させること	成年後見制度が利用しやすくなるように支援すること	その他	特にない	無回答
身体障害者	22.1	9.4	1.8	7.7	13.8
知的障害者	27.1	25.0	2.1	7.3	12.5
精神障害者	45.3	12.8	4.7	7.0	10.5
難病患者	28.8	10.6	1.9	3.8	16.3
児童	47.7	28.2	5.4	1.3	1.3
施設入所者	20.8	11.3	3.8	22.6	13.2
相談支援機関利用者	42.3	30.8	5.8	0.0	3.8

西東京市継続居住意向

- 施設入所者を除き、調査種別にかかわらず、「住み続けたい」「どちらかというに住み続けたい」を合わせると8割が「住み続けたい」と回答している。
- 平成25年に行なった障害者基本計画策定時の調査では、6割～7割強が「住み続けたい」と回答しており、今回調査では各調査種別とも、「住み続けたい」（「住み続けたい」＋「どちらかというに住み続けたい」）が増えている。

<今回調査>

■ 住み続けたい ■ どちらかというに住み続けたい ■ 住み続けたくない ■ 無回答

	n=	(%)			
身体障害者	456	60.7	27.2	1.8	10.3
知的障害者	96	55.2	32.3	4.2	8.3
精神障害者	86	47.7	34.9	10.5	7.0
難病	104	62.5	21.2	3.8	12.5
児童	149	41.6	45.0	7.4	6.0
施設入所者	53	24.5	15.1	7.5	52.8
相談支援機関利用者	52	42.3	40.4	1.9	15.4

※施設入所者については、市内施設入所者ではない方が多いので参考値とされたい。

<参考：前回調査（平成25年度 障害者基本計画策定のための調査）>

■ 住み続けたいと思う ■ 住み続けたいと思わない ■ わからない ■ 無回答

	n=	(%)			
身体障害者	1236	76.0	1.3	13.2	9.6
知的障害者	214	61.2	4.2	25.7	8.9
精神障害者	207	67.6	5.3	22.2	4.8
難病	308	71.4	1.9	19.8	6.8

施設入所者

- 入所者の69.8%が「今のまま施設で生活したい」と回答しており、入所20年以上では85.2%が入所生活の継続を希望している。
- 退所意向者の退所後の生活不安として「住まいのこと」が50.0%で最も多く、次いで「病気のこと」「日用品などの買い物のこと」などが続いている。

<地域での生活意向>

- 今のまま施設で生活がしたい
 グループホームなどを利用したい
 一般の住宅で家族といっしょに生活したい
一般の住宅でひとり暮らしをしたい
 その他
 無回答

	n=						(%)			
TOTAL	53	69.8					7.5	13.2	1.9	7.5
5年未満	4	75.0					25.0			
5年～10年未満	8	62.5					25.0		12.5	
10年～15年未満	4	25.0	25.0		50.0					
15年～20年未満	9	55.6					11.1	11.1	22.2	
20年以上	27	85.2					3.7	11.1		
無回答	1	100.0								

※0.0%は非表示

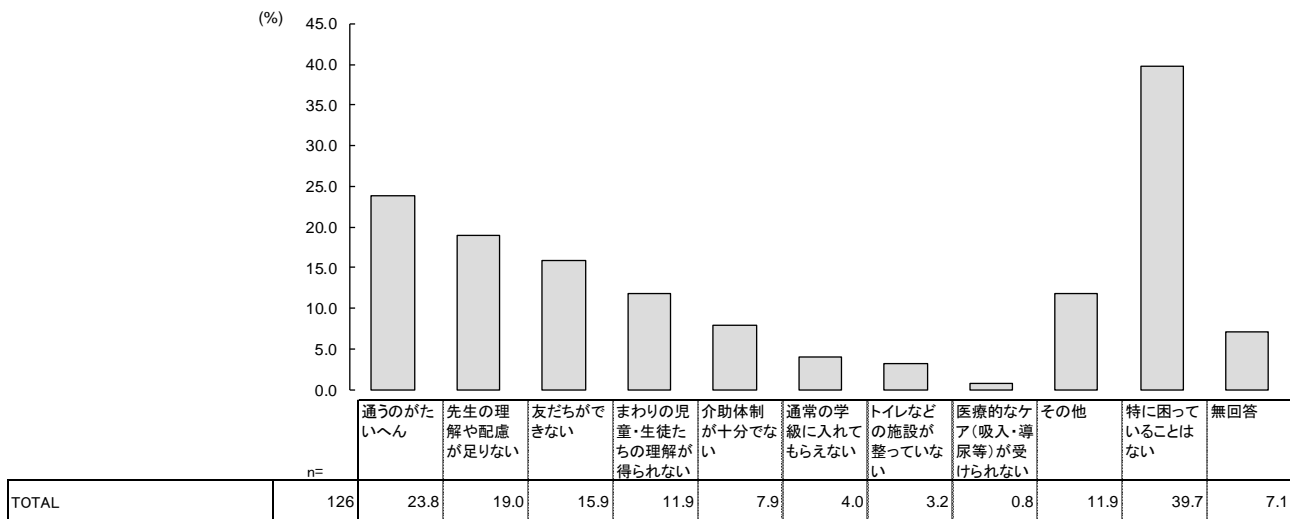
<【退所意向者】退所後の不安（複数回答）>

n=	住まいのこと	病気のこと	日用品などの買い物のこと	通院や外出のこと	生活費のこと	仕事や職場の人間関係	家族や親せきのこと	隣近所との関係
TOTAL 12	50.0	41.7	41.7	41.7	33.3	33.3	33.3	33.3
	毎日の食事のこと	現金や貯金通帳の管理のこと	服薬や健康管理のこと	掃除や片づけ、洗濯のこと	相談相手のこと	自由時間（余暇）の過ごし方	その他	無回答
	33.3	33.3	25.0	16.7	16.7	16.7	0.0	25.0

児童

- 学校での困りごととして、「通うのが大変」が 23.8%で最も多く、理解や配慮、介助体制についての困りごとが続く。

<学校での困りごと（複数回答）>



※その他として以下のような記述があった。(主な記述のみ)

- ・話を理解してスムーズに行動できない。(5歳・医療的ケアあり)
- ・コミュニケーション、動作の遅さ、絵や字を書くこと。(5歳・あてはまるものはない)
- ・言葉の遅れがあり会話力に心配。(5歳・あてはまるものはない)
- ・落ちついて過ごせない。(5歳・発達障害の診断あり)
- ・本人の生活リズム(安定していない)と学校行事、学校生活がおりあわない日が多い。(14歳・身体障害者手帳、愛の手帳(療育手帳)、難病医療費等助成対象疾病)
- ・聴覚障害で知的障害の重複障害者の為、ろう学校ではなく支援校に行っております。適切な支援が今後うけられるか心配です。(7歳・身体障害者手帳、愛の手帳(療育手帳)、難病医療費等助成対象疾病)
- ・区域内だと30分、越境しても15分かかる。(9歳・愛の手帳(療育手帳))
- ・スクールバスはあるが、学校が遠い。(8歳・愛の手帳(療育手帳)、発達障害診断あり)
- ・音にびんかんで、電車やバスの人がうるさい。(17歳・精神障害者保健福祉手帳、発達障害診断あり)
- ・コミュニケーション能力が向上しない。(14歳・愛の手帳(療育手帳))

<学童クラブ利用状況 ※6歳以上12歳以下・小学校通学者>

■ 利用している ■ 利用していない ■ 無回答

		n=			(%)
TOTAL	53	20.8	75.5	3.8	

<【学童クラブ利用者】利用で困ること（複数回答）> ※サンプル数が少ないため参考値とされたい。

		終わりが遅くとも午後6時までと限られる	学校休業日は、始まりが午前8時30分からと限られる	土曜日の利用には条件がある	費用が高い	その他	無回答
TOTAL	n= 11	18.2	18.2	0.0	0.0	36.4	45.5

※その他として以下のような意見があった。

- ・長期休暇の午前中のみ利用したいが、入れる保証が無い。おやつを食べないのにおやつ代を支払わなければならない。
- ・指導員があまり配慮してくれていない。
- ・8時15分と30分の差は大きいです。業務開始時間に影響します。
- ・先生達の理解や配慮が足りない。

相談支援機関利用者

- 相談支援機関へ「家族などのこと」(73.1%)で訪問した人が最も多く、「自分のこと」で訪問した人は21.2%
- 相談対象者の年齢別に発達障害の診断の有無をみると、30代以下で「診断されたことがある」が半数以上。
- 日常生活での困りごととして、「生活習慣に関すること(片付け、整理整頓、衛生など)」が42.3%で最も多く、特に相談対象者が家族などのことでは47.4%である。相談対象者が「自分のこと」では「健康に関すること」が45.5%である。

<相談対象者>

ご自分のこと
 ご家族(お子さま、兄弟姉妹)などのこと
 その他の方(友人・知人)のこと
 その他
 無回答

	n=	%			
TOTAL	52	21.2	73.1	1.9	3.8

<相談対象者の障害状況(複数回答)>

	n=	身体障害者手帳を持っている	愛の手帳(療育手帳)を持っている	精神障害者保健福祉手帳を持っている	国または東京都が指定する難病医療費等助成対象疾病を患っている	高次脳機能障害と診断されたことがある	訪問看護などの医療的ケアを受けている	上記に、あてはまるものはない	わからない・知らない	無回答
TOTAL	52	32.7	67.3	13.5	9.6	1.9	5.8	5.8	1.9	3.8
ご自分のこと	11	54.5	18.2	36.4	18.2	9.1	18.2	0.0	0.0	9.1
ご家族(お子さま、兄弟姉妹)などのこと	38	26.3	81.6	5.3	5.3	0.0	0.0	7.9	2.6	2.6
その他	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	2	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

<年齢別 発達障害診断の有無>

診断されたことがある
 診断されたことはない
 わからない
 無回答

	n=	%			
TOTAL	52	48.1	40.4	1.9	9.6
9歳以下	6	83.3			16.7
10代	12	58.3	25.0	8.3	8.3
20代	16	50.0	43.8		6.3
30代	3	66.7			33.3
40代	9	22.2	66.7		11.1
50代	3	33.3	66.7		
60代	2	50.0	50.0		
無回答	1	100.0			

※0.0%は非表示

<日常生活での困りごと（複数回答）>

	n=	対象の方 の状態に関 すること	生活習慣に 関すること (片付け、 整理整頓、 衛生など)	健康に関す ること	生活するた めの金銭 的なこと	保育園、幼 稚園、学校 に関するこ と	仕事に関す ること(就 職、復職な ど)	人間関係に 関すること (家族、友 人、知人、 会社の同 僚など)	日中の過ご し方につい て	家事のこと (食事、買 い物、洗濯 など)	その他	困っている ことは特に ない
TOTAL	52	32.7	42.3	28.8	30.8	11.5	13.5	30.8	34.6	25.0	19.2	9.6
ご自分のこと	11	9.1	27.3	45.5	27.3	0.0	27.3	36.4	27.3	27.3	9.1	18.2
ご家族(お子さま、兄弟姉妹)などのこ と	38	42.1	47.4	23.7	31.6	15.8	10.5	31.6	39.5	23.7	23.7	5.3
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
無回答	2	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0